公立大学法人熊本県立大学 第3期中期目標 【 体系図 】

基本目標

地域社会を担う人材育成の拠点としての大学

地域社会の発展に貢献する知的創造拠点としての大学

地域社会における学習・交流の拠点としての大学

重点目標

(1) 教育の質の向上

継続

(2) 熊本地震からの復興支援を含めた地域に貢献する教育研究の推進

拡充

(3) グローバル化の推進

新設

I 大学の教育研究等の質の向上

1 教育

人材育成

<学士課程教育>

- ・自ら課題を抽出・分析し、創造的解決策の提示及び総合的判断ができる人材
- ・社会状況の変化に柔軟に対応できる人材
- ・地域社会や国際社会に興味・関心を持ち、多様性を認めることができる人材
- ・コミュニケーション能力を持ち、社会において人的ネットワークを形成できる人材
- ・主体的に自らの職業人生を構想・設計できる人材

<大学院教育>

- ・専門的知識や研究能力を応用できる人材
- ・博士後期課程においては自立して研究を推進できる人材

(1) 入学者受入れ

- ①入学者受入れ方針に基づく学生の確保及び外国人留学生の増加
- ②大学院における多様な分野からの受入れ推進

(2) 教育内容・方法等

- ①熊本地震からの創造的復興及び防災・減災に関する教育の推進
地域課題解決に取り組む実践的・総合的な教育の充実
- ②外国語能力の向上及び国際的な視野と認識を高める教育の充実
- ③教育内容・方法等の質的向上、学生の視点に立った教育の実施
- ④優秀な教員の確保、教員の能力向上
- ⑤教育の実施体制の整備

(3) 学生支援

- ①学生のボランティア活動、課外活動の活性化と支援
- ②学生に対する経済的支援の充実
- ③学生の心身の健康の保持増進にかかる支援
- ④地域企業や地域社会と連携したキャリア教育の推進
- ⑤学生の就職支援、地域企業と連携した県内就職の促進

2 研究

(1) 研究の方向

- ・熊本地震からの創造的復興及び防災・減災に関する研究の推進
- ・熊本県立大学として独自性のある研究の推進
- ・地域課題の解決に役立つ研究活動の推進
- ・国内外で高く評価される研究水準を目指す

(2) 研究の支援

優れた研究を推進するための組織的な研究支援の促進

3 地域貢献

- (1) 県、市町村、企業等を支援するシンクタンク機能の充実・強化
- (2) 大学・試験研究機関との連携による地域産業に関する共同研究等の実施及び研究成果の公表や現場への普及活動による地域社会への貢献
- (3) 県民の学習ニーズに対応した生涯学習と専門職業人の継続的な職業能力開発の支援の更なる充実

4 国際交流

- (1) グローバル化する社会において必要な素養を涵養するための学生の国際交流の更なる推進
- (2) 外国人留学生の受入れ促進のための積極的かつ効果的な情報発信、受入体制の充実及びグローバル化に対応した教育研究環境の整備の推進
- (3) 研究水準の向上や教育内容の充実のための海外大学等との研究者交流、国際共同研究等の推進

II 業務運営の改善・効率化

1 大学運営の改善

柔軟かつ機動的な大学運営の推進

2 教育研究組織の見直し

教育研究組織のあり方の不断の検討、適切な見直し

3 人事

教職員の大学運営への参加推進、適正な人事・評価

4 事務等の効率化・合理化

事務の簡素化・合理化の推進、効率的な事務処理の実

III 財務内容の改善

1 自己収入の増加

授業料や外部教育研究資金等の自己収入の確保

2 経費の抑制

より効率的な運営や経費抑制のための取組の実施

IV 自己点検・評価及び情報提供

1 評価の充実

評価結果を活用した組織的なマネジメントサイクルの充実

2 情報公開、情報発信等の推進

組織運営及び教育研究活動の情報公開と情報発信

V その他業務運営

1 施設設備の整備・活用等

施設設備の適正管理・計画的改修の実施及び有効活用の推進

2 安全管理

- (1) 情報管理・リスク管理の徹底
- (2) 防災対策強化、事業継続計画(BCP)の策定
- (3) 教職員の心身の健康の保持増進

3 人権

人権教育・啓発の推進